

土佐清水市地域公共交通計画（案）に関するパブリックコメント結果

○実施期間：令和6年1月12日～令和6年2月5日

○ご意見数：1件

【ご意見の要約】

土佐清水市は、交通の利便性が悪く、車無しでの生活が非常に困難な中、高齢となり運転免許証を返納すると、たちまち生活に影響してしまう。

今後、更なる人口減少が想定されるが、既存のデマンド交通（おでかけ号）を無くさないでいただきたい。

これ以上の、移動手段が制限されると、地域で生活ができなくなる。

【ご意見に対する方向性】

免許返納者の増加、金融機関等の高台移転など、地域のみならず市全体として、公共交通の重要性が高まっています。

今回策定予定の土佐清水市地域公共交通計画においても、土佐清水市が目指す将来像を「いつまでも移動手段の確保に対する不安を持つことなく、明るく、豊かに生活できる土佐清水市」としており、この将来像に向け、①使いやすい公共交通、②持続する公共交通、③地域全体で育む公共交通の3つの柱を基本に、交通施策を進めていきます。

既存の路線バスやデマンド交通、更にはスクールバスや、タクシー等がバランスを取りながら、将来に向けて持続させていきます。